

COS 下北沢 トピックス 2015 ~ 2016

●こすきた祭りを開催しました！

9月27日(日)11～16時。テーマは、COS 下北沢定期利用団体のご紹介&即売&ワークショップ。各団体の紹介パネルを常設。COS 下北沢の主旨を具体的にお知らせ出来、好評です。当日は恒例のレモン製品やグループ菜のお惣菜、生ビール。楽しい一日でした。



●ミシン登場！

会員からの提供で、ミシンとロックミシンを常設しました。ホール利用の際の備品です。ミシンカフェなどに。



●エアコンを掃除、10年間の汚れを落としました！

ネットでは格安もありましたが、「顔の見える」地域の電気屋さん。恐ろしく汚れていたようで申し訳なかったのですが、また何かあれば、との申し出に感謝です。

●入居団体のホームページがリニューアル

一時預かり保育ていんかあべるのホームページがリニューアルされました。
<http://kidstinker1999.littlestar.jp/>

COS 下北沢 視察・見学のみなさん

7月9日 神奈川ネットワーク鎌倉

ローカルパーティのネットワーク「全国市民ネットワーク」に属する議員の皆さんの見学は今までたくさんありました。

8月18・19日 早稲田大学生

9月1日 上智大学学生

例年卒論テーマとして4年生、大学院生の訪問が多いのですが、今年はふらりとアポなしで…。ネットで検索とのことでした。

9月10日 (一財) 世田谷トラストまちづくり

同財団発行のかわら版第6号の取材。「まじめに、地域に根付いて」と題してCOS 下北沢に触れ、グループ菜も取り上げていただきました。

11月6日 山口県和木町議会

世田谷区を通して和木町民生建設常任委員会の正副委員長、委員、書記の顔ぶれに思わず緊張しました。①利用者の状況(年齢等) ②運営にかかる経費、③運営スタッフの構成、④始めてよかったこと、大変なことの質問にお応えしました。



11月10日 せたがや自治政策研究所

「世田谷区の市民活動団体に関する調査」(表面参照)

11月13日 北九州市教育委員会生涯学習総合センター

「女性リーダー国内研修」(表面参照)

4月9日 NHK新人ディレクター研修

毎年4月の恒例です。残念ながら映像にはならないのですが、地域貢献型建物のありようにはいつもびっくり、感激していただきます。

※視察対応はNPO法人コスファ理事長・グループ菜代表青木、ていんかあべる理事大島、風間、事務局佐藤が対応いたしました。今後も多くの視察・見学のお申し出を受けるような活動が出来よう心がけたいと思います。

特定非営利活動法人コスファ COSFA 会員入会・ご寄付のお願い

4月14・15日の熊本地震、未だに九州一体に余震が続いています。被害にあわれた皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、あの東日本大震災から5年。九州に分布する活断層を知るにつけ、九州～四国に点在する原発による事故の恐怖がよぎります。直ちに原発稼働一時停止がノーマルな反応ではないかと思うのですが、政府・業界の判断は違いました。自然への畏敬の念の欠如、自然との調和に心を砕くことなく、自然をもアンダーコントロールできるというのはおごりではないでしょうか。この12年間、多くの方々のご支援でCOS 下北沢も大過なく運営してきましたが、度重なる地震に、防災対応についても真剣に対処しなければと考えています。今後も引き続き温かな見守りとご支援をお願いいたします。

○会員(個人・団体)	年会費 10,000円
○賛助会員(個人・団体)	年会費 5,000円
○協力会員(個人・団体)	年会費 1,000円

[郵便振替口座]

00110-3-262382

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

[銀行口座]

三菱東京UFJ銀行 成城学園前支店

普通預金 4521273

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

COS 下北沢はこちらです

世田谷区北沢 2-39-6

京王井の頭線「下北沢駅」西口から徒歩4分

小田急線「下北沢駅」北口から徒歩5分



発行日＝2016年6月15日

編集・発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

〒155-0031 世田谷区北沢 2-39-6 COS 下北沢

TEL & FAX. 03-3481-5340

E-mail. info@npocosfa.com

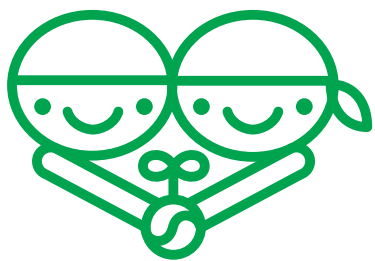
URL. <http://www.npocosfa.com/>

編集・デザイン＝株式会社 世田谷社

E-mail. info@setagaya-sya.org

URL. <http://www.setagaya-sya.org/>

デザイン協力＝まろやかプラネット (オサノマリ)



こすきた通信

COS 下北沢通信

編集+発行=特定非営利活動法人コスファ COSFA

vol.13

2016年6月
三二版

COS下北沢 集合体の豊かさが 生み出す「元気」が面白い

ご自分の土地を地域に役立つ形で活用してほしいというオーナーの想いと自分たちの働く場所を自分たちの手で作るという試みに、開業以来たくさんの見学・視察がありました。特異な資金調達や運営方法に関心が集中したように思いますが、ここ数年は、加えて参入団体とCOS下北沢の関係への関心も多くなりました。地域に必要な機能を事業化している団体が、協働して運営するCOS下北沢の役割と存在意義を具体的にお知らせすることにつながっています。



「世田谷区における市民活動の展開ーグループ菜の事例を手がかりとしてー」 (せたがや自治政策研究所)

せたがや自治政策研究所発行「せたがや自治政策 Vol. 8」に、NPO 法人グループ菜が取り上げられました。論者は、「本研究の目的は市民活動の事例を検討することで、市民活動を展開・継続・発展させる要因を地域に特殊な条件との関連で具体的にさぐり、今後の展望を描く上で必要な視点を提示することである…」で始まります。グループ菜が取り上げられたのは、①地域社会との関わりが強くなる子育て期の女性や専業主婦層が重要な活動を担っていること、②30年近くの長期にわたって活動していることから、いかにして活動を継続・発展していくかに関するヒントを得ることが出来るのではないか、の2点が大きかったようです。ヒアリングは丁寧で、学術的手法にもかかっていたのでしょう。記憶の糸を探るかのように発足当初からの様子が顕在化し、NPO 法人グループ菜のライフヒストリーとして、かけがえのない財産になったと思われます。また活動履歴後半の舞台となるCOS下北沢についても、グループ菜からの切り口は、NPO 法人コスファの評価としてもエポックです。

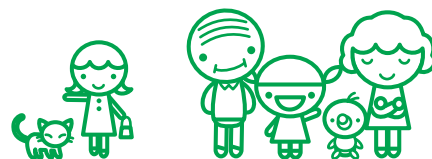


北九州市教育委員会生涯学習総合センター 「女性リーダー国内研修」報告

「女性団体のリーダーまたは今後リーダーとして活動しようとする意欲のある女性を先進的な施設に派遣し、生涯学習等地域活動に必要な専門的知識を学び、研修後、学んだ成果を活かし、地域活動等活躍することを目的として、50年以上続いている事業」とのこと。2泊3日のツアー参加者の多くは公民館の職員でしたが、COS下北沢の事業・活動のキーワードとして『人の情熱と出会い』『愛着』と総括。先進事例として選んでいただいたことに喜びを感じつつ、人材育成やより一層のマネジメント力の強化をCOS下北沢の課題として受け止めました。



ときめき07、生涯学習センターのみやさんと一緒に



COS下北沢の不思議 運営の秘訣とその願い

独立採算のNPO 法人コスファの運営は大変厳しいのですが、各事業体が協力し、自分たちの働く場を愛着と誇りを持って維持しています。運営の秘訣は、何が大事か、自己本位にならずに話し合いを重ねること、豊かな地域づくりに役立ちたいという想いです。ホールの使い方も含めて、居場所づくりやコミュニティスペースの多様なあり方の事例にと、模索しています。

